

令和元年8月9日

令和元年度 学校関係者評価報告書

学校法人大原学園
大原情報デザインアート専門学校金沢校
学校関係者評価委員会

令和元年度の学校関係者評価委員会を開催し、学校法人大原学園大原情報デザインアート専門学校金沢校の平成30年度自己点検・評価報告書に基づいて学校関係者評価を実施しております。

1. 日時

令和元年8月2日（金）14:00～14:40

2. 出席者

(1) 学校関係者評価委員

宮田 吉弘様(北陸税理士会 監事)

山本 裕太様(YMY-Photo 代表)

中村 寿史様(医療法人社団仁智会 介護主任)

森田 圭様 (医療法人社団安田内科病院 事務長)

(2) 事務局

金子 秀安 (大原学園金沢校 校長)

竹川 正則 (大原学園金沢校 校長)

松本 府美江 (大原学園金沢校 副校長)

宮本 文乃 (大原学園金沢校教務部 課長)

3. 会議録

(1) 挨拶 大原学園金沢校 校長 金子 秀安より

(2) 平成30年度自己点検概要報告

平成30年度における自己点検・評価については、全般的に良好な結果であった。教育理念に基づいた運営方針が明確に定められており、その理念を達成するための事業計画の策定、研修制度の確立を通じて有為な人材育成が行われている。就職率は高く、教員の親身な対応により、退学者は近年減少傾向にある。学校運営として、予算計画・執行は規定に従って適切に行なわれており、財務状況も安定している点を報告した。

(3) 重点項目報告および学外委員からの助言

①実学教育と人格育成教育をテーマとした就職教育の充実現状・達成指標	具体的方策	学校関係者の評価・提言
<p>今年度も継続して内定率は十分な成果を上げることができている。</p> <p>また、公務員合格率も十分な成果を上げることができている。</p>	<p>学生の社会常識・適性能力が低下傾向にあることから、入学直後から社会人マナー教育を実施している。</p>	<p>就職内定率・公務員合格率ともに学校関係者評価委員の方より高い評価を頂戴した。</p> <p>専門技術・知識も大切であるが、言葉使いや社会人マナーについて、知識だけでなく、身につけさせてほしい。</p> <p>その上で、専門技術・知識が生きてくる。</p> <p>OB・OGが現場で働く姿を見てもらい、社会人マナーの大切さを実感させる取り組みを実施してほしい。</p> <p>そのための協力は惜しまない。</p>

(4) 学校関係者評価委員会総括

専門知識の修得と人格育成教育を軸とした教育システムに取り組まれることは、専門学校の絶対的な使命であり、その点に真摯に取り組まれていることは多くの就職・公務員実績、資格取得率および卒業生の活躍から理解できる。社会人教育の実践は、社会で継続して働くために必要不可欠であるため、引き続き重点課題として取り組んでいただきたい。実社会では能力があるにも関わらず社会人基礎力不足で損をされている方が多数いらっしゃることもあり、学生の中に一定の社会人基礎力を身に付けさせてほしい。そのツールとしてOB・OGの働く姿を見てもらってはどうか。引き続き、大原学園金沢校の存在意義を十分に示すよう取り組んでいただきたい。